

がん教育等外部講師連携支援事業 事業成果報告書

1. 事業の具体的内容について

(1) 自治体における取組

① 協議会について

ア 構成員 (19人)

医師(がん専門医)1人, 医師(内科医)1人, 保健所長1人, NPO法人(がん経験者)1人, モデル校(学校長, 教職員)6人, 養護教諭代表2人, 県くらし保健福祉部健康増進課係長1人, 関係市町教育委員会指導主事2人, 県教育庁義務教育課指導主事1人, 人権同和教育課主任指導主事1人, 保健体育課長1人, 保健体育課指導主事1人

イ 開催時期、検討内容

【鹿児島県がん教育等外部講師連携支援事業第1回連絡協議会】

- ・ 開催期日 令和5年8月29日(参加者10人(オンライン参加1人含む))
- ・ 検討内容

昨年度までの実践の課題を受けて, 本年度は, 教職員を対象とした研修会の実施や鹿児島県がん教育外部講師リストを活用した外部講師の派遣, 小・中・高等学校へのモデル校の設置, 医療関係者及びがん経験者等を対象とした研修会での講義などについて提案し, 協議した。

【鹿児島県がん教育等外部講師連携支援事業第2回連絡協議会】

- ・ 開催期日 令和6年1月26日(参加者17人(オンライン参加2人含む))
- ・ 検討内容

研修会やモデル校の実践, 県健康教育研究大会におけるがん教育分科会の取組などについて報告し, 成果と課題の検証, 次年度に向けての懸案事項等について協議した。

② 教育委員会としての取組

ア 研修会の開催

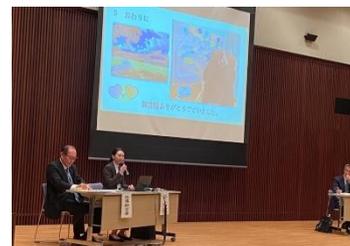
【がん教育指導者研修会】

- ・ 開催期日 令和5年8月25日
- ・ 対象 公立学校の教職員, 教育委員会等の学校保健担当者
- ・ 講師 がん教育モデル校校長, 養護教諭, 医療従事者, がん経験者, 県教育委員会保健体育課
- ・ 参加者 88人



【県健康教育研究大会】

- ・ 開催期日 令和6年2月9日
- ・ 対象 公立学校の教職員, 教育委員会等の学校保健担当者等
- ・ 講師 がん教育モデル校校長, 養護教諭
- ・ 参加者 93人



【がん教育について周知を行ったその他の研修会】

県保健体育課主催の既存の研修会において, がん教育に関する講義の時間を設定し, がん教育授業の進め方や配慮事項等について周知を行った。周知を行った研修会は以下のとおりである。

- ・ 学校保健・安全・歯科保健講習会
(オンライン 11月9日:参加者168人, 11月16日:参加者:224人)

- ・ 県高等学校・特別支援学校養護教諭研修会（6月20日：参加者124人）
- ・ 県高等学校・特別支援学校体育担当者研修会（6月23日：参加者99人）
- ・ 小・中学校体育担当者研修会
（大島地区 6月28日：参加者32人，6月29日：参加者27人，合計59人）
（北薩地区 7月4日：参加者38人，7月5日：参加者45人，合計83人）

【研修会において周知を行った主な内容】

- ・ がん教育の背景，がん教育の目標，内容
- ・ 保健体育科におけるがん教育授業の進め方，教材等の紹介
- ・ がん教育を進めるに当たっての配慮事項
- ・ がん教育における外部講師の活用

イ モデル校の設置

県内小・中・高等学校から各1校ずつ，3校設置し，特に外部講師を活用したがん教育を推進する取組を実施，その成果と課題について検証した。

【モデル校】

- ・ 阿久根市立折多小学校
- ・ 伊仙町立犬田布中学校
- ・ 鹿児島県立甲南高等学校

ウ 県がん教育外部講師リストを活用した学校への外部講師派遣の実施

令和5年度に更新した県がん教育外部講師リストを活用し，県内小・中・高・特別支援学校を対象に32回，がん教育外部講師の派遣を行った。

- ・ 県内学校への派遣希望調査の送付（7月）
- ・ 派遣校の決定（9月）
※ 県内学校59校から希望があり，32回の派遣を決定（派遣校数：37校）
- ・ 派遣に関する講師や学校との打合せ（10月）
- ・ 学校への外部講師派遣（11月から2月）

<37校の派遣内訳>

- ・ 小学校19校，中学校8校，高等学校4校，義務教育学校5校，特別支援学校1校
- ・ 医療関係者12校，がん経験者25校

「令和5年度外部講師派遣校一覧」

1	モデル校	地区	学校名	対象学年	人数	実施方法	実施形態	講師の属性	派遣日	時間
1	阿久根市立折多小学校	阿久根市	折多小学校	6年	17	対面	授業	がん経験者	9月29日	14:05~14:50
2			犬田布中学校	3年4組	20	対面	授業	がん経験者	12月11日	14:15~15:05
3			甲南高等学校	1年3組	40	対面	授業	医療従事者	12月13日	10:50~11:40
2 授業										
(1) 公立小中学校										
2	地区	学校名	対象学年	人数	実施方法	実施形態	講師の属性	派遣日	時間	
鹿児島県	阿久根市	荒元小学校	6年2クラス	64	対面	授業	医療従事者	12月5日	14:15~15:00	
		山下小学校	6年2クラス	82	対面	授業	医療従事者	12月12日	13:30~14:15	
		西陵小学校	6年3クラス	108	対面	授業	医療従事者	1月30日	14:10~14:55	
	伊仙町	西田小学校	6年3クラス	96	対面	授業	がん経験者	11月18日	14:50~16:35	
		八幡小学校	6年3クラス	115	対面	授業	医療従事者	12月7日	13:55~14:40	
		伊仙中学校	1~3年3クラス	23	対面	授業	がん経験者	11月29日	15:05~15:55	
	いちき串木野市	市東中学校	2年2クラス	52	対面	授業	がん経験者	1月11日	8:50~9:40	
		三島小学校	5・6年4校	18	オンライン	授業	医療従事者	11月7日	14:15~15:00	
		三島小学校	7~9年4校	34	オンライン	授業	医療従事者	11月7日	15:10~16:00	
	長島町	平尾小学校	5・6年2クラス	24	対面	授業	がん経験者	11月21日	14:15~15:00	
		長島中学校	2年1クラス	28	対面	授業	がん経験者	1月26日	15:10~16:00	
		川原中学校	1~3年3クラス	47	オンライン	授業	医療従事者	12月13日	11:45~12:35	
	薩摩川内市	中穂良小学校	5・6年3クラス	7	対面	授業	がん経験者	12月14日	13:55~14:40	
		薩摩小学校	6年1クラス	7	オンライン	授業	がん経験者	11月24日	13:55~14:45	
		薩摩中学校	6年2クラス	112	対面	授業	がん経験者	11月15日	13:55~14:40	
	薩摩川内市	山田中学校	1~3年3クラス	45	対面	授業	がん経験者	12月21日	14:10~15:00	
		小野小学校	6年1クラス	32	対面	授業	医療従事者	12月4日	14:15~15:00	
		豊後小学校	6年2クラス	93	対面	授業	がん経験者	12月8日	14:10~14:55	
	志布志市	野津小学校	5・6年2クラス	45	対面	授業	がん経験者	1月29日	14:15~15:00	
豊月小学校		6年2クラス	54	対面	授業	医療従事者	12月7日	13:50~15:20		
大塚小学校		6年1クラス	27	対面	授業	がん経験者	1月18日	15:15~16:00		
薩摩川内市	細江町	細江小学校	5・6年	8	オンライン	授業	がん経験者	12月18日	10:30~11:15	
	細江町	細江小学校	5・6年	4	オンライン	授業	がん経験者	12月18日	10:30~11:15	
	中穂子町	中穂子小学校	3~6年	9	オンライン	授業	がん経験者	12月18日	10:30~11:15	
薩摩川内市	神山小学校	5・6年2クラス	28	対面	授業	がん経験者	11月29日	15:40~11:25		
	龍谷小学校	6年2クラス	84	対面	授業	がん経験者	1月19日	10:25~11:10		
	龍谷中学校	2年2クラス	80	対面	授業	がん経験者	1月19日	15:20~16:10		
(2) 義務教育学校										
3	地区	学校名	対象学年	人数	実施方法	実施形態	講師の属性	派遣日	時間	
1	薩摩川内市	龍谷中学校	3年2クラス	45	対面	授業	がん経験者	12月1日	13:25~14:35	
2	薩摩川内市	龍谷中学校	3年2クラス	40	対面	授業	がん経験者	2月1日	11:55~12:45	
3	薩摩川内市	加治田実業高等学校	3年2クラス	20	対面	授業	がん経験者	12月18日	8:55~9:45	
4	日置市	宮上実業学校	1年2クラス	35	対面	授業	がん経験者	1月12日	10:00~10:50	
5	薩摩川内市	龍谷実業高等学校	1年2クラス	71	対面	授業	がん経験者	12月5日	15:50~16:40	
6	薩摩川内市	龍谷特別支援学校	中1・3年2クラス	6	対面	授業	医療従事者	12月11日	13:25~14:15	
3 職員研修										
4	地区	学校名	対象学年	人数	実施方法	実施形態	講師の属性	派遣日	時間	
1	薩摩川内市	伊仙中学校	職員研修	30	対面	講演	がん経験者	12月25日	13:00~13:50	
4 学校保健委員会										
5	地区	学校名	対象学年	人数	実施方法	実施形態	講師の属性	派遣日	時間	
1	薩摩川内市	佐志小学校	学校保健委員会	40	対面	講演	がん経験者	1月22日	15:40~16:40	

③ 保健部局や地域の専門機関等との連携

ア がん教育外部講師研修会への協力

- ・ 開催期日 令和5年7月29・30日
令和5年9月16・17日
- ・ 対象 がん経験者・家族，医療従事者
- ・ 講師 国立がん研究センター副本部長，いまきいれ総合病院緩和医療科部長，NPO 法人がんサポートかごしま理事長，県くらし保健福祉部健康増進課，県教育委員会保健体育課
- ・ 参加者 7月：10人 9月12人 合計：22人

イ がん教育リーフレットの活用促進

令和4年度、県くらし保健福祉部健康増進課が、がん教育の授業に活用できる「鹿児島県版の副教材」を作成し、令和5年度も新入生分の配布を行った。県教育委員会では、がん教育の授業において、本教材が積極的に活用されるよう各研修会等で周知を図った。



【小学校版】



【中学校版】



【高等学校版】

〈リーフレット活用率（小・中・高等学校）〉

	令和5年	令和4年度
リーフレットを活用した学校の割合	85.9%	81.2%

(2) モデル校における取組

がん教育の推進を図るモデル校については、昨年度からがん教育の普及・啓発を図るため、県内小・中・高等学校の各1校ずつ3校を設定し、公開授業や授業研究等を通して、発達段階に応じたがんに対する正しい理解をめざした授業や外部講師の活用等について検証を行っている。

【小学校】

- ・ 学校名 阿久根市立折多小学校
- ・ 公開授業期日 令和5年9月29日
- ・ 実施教科 第5学年「学級活動」
- ・ 実施内容 がん経験者を講師とした公開授業及び授業研究
- ・ 参加者対象（数） 阿久根市内の教職員(36人)



【中学校】

- ・ 学校名 伊仙町立犬田布中学校
- ・ 公開授業期日 令和5年12月11日
- ・ 実施教科 第3学年「道徳科」
- ・ 実施内容 がん経験者を講師とした公開授業及び授業研究
- ・ 参加者対象（数） 伊仙町内の教職員(37人)



【高等学校】

- ・ 学校名 鹿児島県立甲南高等学校
- ・ 公開授業期日 令和5年12月13日
- ・ 実施教科 第1学年「保健」
- ・ 実施内容 医療従事者を講師とした公開授業及び情報交換会
- ・ 参加者対象（数） 鹿児島県内の教職員(22人)



2. 事業の達成度について

(1) 自治体における取組

- ・ 教職員を対象とした研修会や県健康教育研究大会におけるがん教育分科会の実施、モデル校の小・中・高等学校各1校の設置など、様々な場面で講義や研究協議を行うことで、がん教育の普及・啓発につながった。
- ・ 県くらし保健福祉部健康増進課が作成した、がん教育の授業に活用できる「鹿児島県版の副教材」を広く周知し、積極的な活用を図るとともに、医療関係者及びがん経験者等を対象としたがん教育外部講師研修会への協力を通して、より効果的ながん教育の推進を図ることができた。
- ・ 令和3年度に作成した県がん教育外部講師リストを更新するとともに、県内の小・中・高・特別支援学校に32回、がん教育外部講師の派遣を行い、医療関係者やがん経験者の声を届け、がんについての正しい理解、命の大切さについて深く考える機会につなげることができた。

【研修会参加者の感想抜粋】

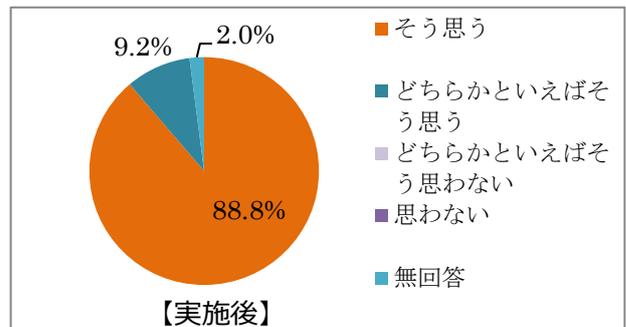
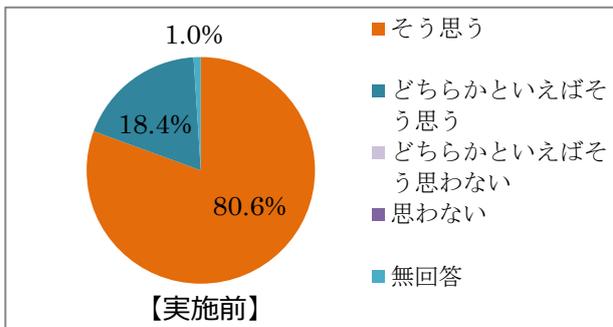
- ・ がん教育については、校内でも捉え方に温度差があるので、職員研修会等で、今回の講義を参考にして、職員の意識を高めていきたい。
- ・ がん教育の意義やモデル校の取組から、発達段階に応じて効果的にがん教育を進めるための校内体制や外部講師との連携の在り方について、改めて学ぶ機会となった。

(2) モデル校における取組

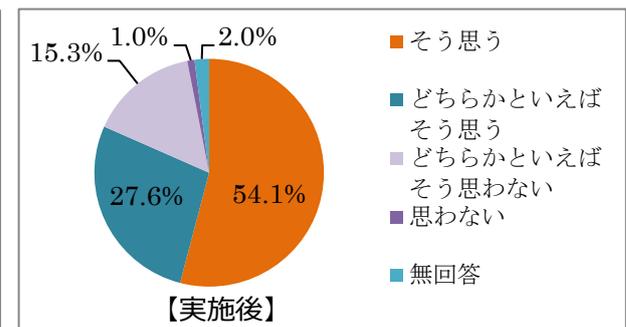
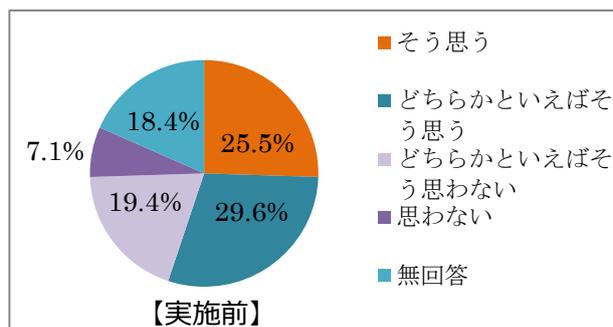
モデル校における公開授業や授業研究等を通して、発達段階に応じたがん教育授業の在り方等について検証を行うことができた。子供たちの感想やアンケートの結果からもがんや命、健康な生活についての意識の変容が見られた。

【児童生徒のアンケート結果（モデル校3校）】

<Q 1 - a がんの学習は健康な生活を送るために重要だ>



<Q 3 - f がんになっても生活の質を高めることができる>



【授業の感想（子供の感想抜粋）】

- ・ いのちが大切なもの、がんはとても怖くて苦しいけど一生懸命生きている人がいることを知りました。
- ・ かみづるさんはもうこの世にはいないけど僕たちがしっかりいのちのバトンを受け取り、がん患者さんも楽しく暮らせる世の中になりたいと思いました。

3. 今後の課題及びその取組の方向性（今回の事業により新たに見えた課題など）

- ・ 本年度は、令和3年度に作成した鹿児島県がん教育外部講師リストを更新し、様々な研修会等で周知することで、がん教育における外部講師活用の充実を図ることができた。
また、昨年度から新たに位置付けたがん教育に関する研修会や講義を継続して実施することを通して、多くの教職員や外部講師に対して学習指導要領に基づくがん教育について周知することができた。
次年度以降も研修会等を実施し、教職員や外部講師の資質向上につなげるとともに、県内のがん教育のさらなる普及・啓発に努める必要がある。

4. モデル校以外での取組について（課題や今後整理すべき事項など）

- ・ 本年度は、がん教育に係る外部講師の派遣を32回（37校）実施したが、学校と外部講師の日程調整を県教育委員会が行うと時間がかかり、外部講師派遣の時期が遅れてしまった。今後は、外部講師派遣に係る文書発送等の時期を早くしたり、外部講師と学校が直接日程調整を行ったりするなど、よりスムーズに外部講師派遣が行えるようにする必要がある。
- ・ がん教育研修会等で、がん教育について、学習指導要領に基づいた指導法や実施する上での留意事項、外部講師の活用等に関する講義を通して、学校での取組の充実及び教職員等の資質の向上を今後も図るとともに、本年度、更新した鹿児島県がん教育外部講師リストの周知及び活用を促す必要がある。
- ・ 鹿児島県くらし保健福祉部と今後も連携し、がん教育外部講師研修会の講義を通して、外部講師の方々に学校教育についての理解を深めていただくとともに、がん教育リーフレットの活用による各学校のがん教育の充実に継続的に取り組む必要がある。